

わんぱく相撲調布場所

大相撲5月場所の中日の5月13日、調布青年会議所主催「第26回 わんぱく相撲調布場所」が、五月晴れの青空の下野川公園に隣接するアメリカンスクール・イン・ジャパン(ASIJ)で行われた。

ASIJでの開催は、今回で2回目とのこと。アメリカンスクールで日本の国技である相撲を、というだけで興味深い。調布ならではの組み合わせだ。

小学校1年生から6年生までの男女270名余りの参加者のうち、56名がアメリカンスクールの生徒だ。そのことについて、ASIJの相撲部の顧問でいらっしゃるラブマン先生も、「わんぱく相撲はASIJのビッグイベントのひとつであり、まさしく日米の人的交流の場でもあり、お互いの文化を学ぶとても重要な教育の場として、子供たちにとっても、我々にとっても大切な行事です。」とのコメントを寄せてくださった。50を越えるという協賛者からの色とりどりの幟がはためく中、ちびっ子力士たちは半ズボンの上からまわしを締め、次々と土俵に上がり、白熱した取り組みを繰り広げた。体格的に勝る相手を投げ飛ばした子には、最大級の拍手が送られ、惜しくも土俵を割ってしまった子には、「グッドジョブ！」と勝った子と同じくらいの拍手が送られていた。テント下で子供たちの勝敗を見守っていた皇風関のお母様が、「皇風も、4年生の時にこの大会で優勝して、力士を目指すようになったんです。」と、懐かしそうに当時を振り返っていらっしゃった。皇風関に続く君達、みんながんばったね！ GOOD JOB!!

わんぱく相撲の様子は後日、調布 CATCH でも放映します。お楽しみに。(chun)

応援しよう！ スポーツ in 調布

FC東京：暫定6位＊ 勝ち点22

戦績：FC東京 12試合7勝1分け4敗 得失点+2

(＊ACL出場チームは1試合少なくなっています)

試合日程：6月23日(土) 18:00～ VS セレッソ大阪

皇風関：5月場所の星取り☆5勝8敗(1不戦敗含)2休場。

12日目に右太もも裏を痛め、全治1ヶ月。一日も早い怪我の回復を祈り、来場所での活躍を期待しよう！

秋元妙美さん(ポッチャ：ロンドンパラリンピック代表候補)
「秋元妙美さん(上石原在住)を応援する会」が開催されます。

6月16日(土)14時～@グリーンホール(小)ホール

皆で応援しましょう！



石楠、躍りゆ瀬や
室生川

～FC東京応援記～ 『実を避けて虚を撃つ…兵に常勢なく、水に常形なし』(孫子)

5/26(土)、真っ赤に染まったアウェイ席、試合前の東京サポの重要な儀式、“You never walk alone”の歌声もかき消されるような浦和サポの大音響の中、キックオフ。一進一退で、どちらもチャンスもピンチもあったが、88分に先制され、ロスタイムに突入。周囲に多少、あきらめの空気が漂い始めた時、石川選手のCKからの森重選手の打点の高い、見事な同点ヘッド、一気に歓声が高まり、思わず、お隣さんとハイタッチ、この臨場感、見に来てよかった、と改めて実感。勝ち越せはしなかったが、この日の東京は、なかなか、粘り強かった。先週の鳥栖戦の0-2からの劇的な逆転勝利に続いての歓喜の合唱。この日が、W杯アジア最終予選のための中断前最後のリーグ戦だった。これで、5月のリーグ戦は3勝1分け無敗。先月のこの欄で、『三月の風と四月のわか雨とが五月の花をもたらす』、と予言(?)したが、その通りになった。

試合後の、森重選手のコメント「いま、チームとしてサッカーを楽しめている。」が、今の状態を表している。ACLはアウェイで苦しいが善戦を期待しよう。(5/27 調布のヨーコ)

言葉の日

日頃、伝える活動をしている者として、言葉の大切さを痛感する日々です。

最近、「言葉の日」というのがあることを知りました。それは、五月十八日でした。五をこ、十をと、八をば、と読ませる語呂合わせです。

言葉はその時々で流行した言葉があり、「どうかと思うよ」とか「参ったよ」と言うのは標準語ではなく流行語だったそうです。今は聞いただけではよく解らない言葉が、中高生の間で使われています。たとえば、「いつも」とはいつも一緒にいる仲良しの友達のこと。「サラダセット」とは草食系男子と草食系女子のカップルの事。「アマフェッシュヨナル」とはアマチュアであるがプロフェッショナルであるかのような話をする人の事。等々。孫のいない筆者には、とてもついてゆけない会話の世界であります。

また、古そうで新しい言葉に「天国耳」と言うのがあります。このような類ですと「地獄耳」の反対と言つ事がすぐ解りますので、ウイットのある言葉として昭和時代の筆者クラスでも馴染めます。因みにこの意味は「都合のよい事だけ又は耳触りの良い事だけしか聞こえない耳」と言つ事だそうです。言葉は、生き物ですね。(オキータ)

ご隠居の横顔

調布市民放送局の黄門様。
優しくも鋭い目で
活動を見守る。
「地域の事を慮る
集団ですぞ！」
これが印籠。
加えて黄門様は超マイペース
なB型射手座。黄門様は落語
& 晩酌が大好き。
座右の銘「今が一番若い！」
はっはっはっ。



調布を語らう

かつては多摩川低地や野川や入間川沿いなど、各所に水田が広がっていました。この辺りの田植えは遅く、養蚕が一段落する六月。田に水が入るとトンボやツバメが飛来し、オタマジャクシ、ホウネンエビが湧くなど、水辺環境がにわかに出現していました。多摩川低地には今も多くの用水路跡が残っていますが、調布の原風景とでも言うべき水田は、染地一丁目付近にわずかに残る程度になってしまいました。



(郷土博物館前館長 小野崎満氏寄稿)

調布市民放送局ニュースが手に入ります(順不同)

- ◆図書館(本館、分館)◆たづくり◆公民館◆調布市総合福祉センター◆深大寺◆教育会館◆ジェイコムショップ◆調布エフエム◆調布市商工会館◆地域福祉センター◆市民活動支援センター◆調布市郷土博物館◆INNO◆エリゾー◆山口酒店◆中村歯科◆東日本電気電話保守センター◆電気通信大学◆ぬくもりステーション◆多摩信用金庫調布北口支店◆みんなの広場◆布多天神社◆クッキングハウス◆せんがわ劇場◆デンマーク INN 深大寺◆デンマーク INN 調布◆山田病院◆天竜◆調布市総合体育館◆セブンイレブン(調布染地2丁目店)

深大寺薪能

去る5月18日(金)グリーンホール大ホールで、薪能が行われた。これは23年前、調布ロータリークラブの行事から始まったものだったが、2回目から、シダックスグループ創業の地、調布での地域貢献、日本伝統文化の普及を目的に、シダックス(株)と深大寺が開催し、今回で20回を迎えた。今年、シダックス50周年と東日本大震災の慰霊を兼ね、場所をグリーンホールに移して、行われた。

今回の「大般若」は、深大寺・深沙大王堂で毎年十月に大般若経(だいはんんにゃきょう)六百巻の転読会を厳修しているご縁で、是非薪能で行いたいとの現深大寺ご住職の強いご希望もあり実現したものだ。「大般若」もスペクタクルな能舞台だったが、その後深大寺の僧侶による「転読」も圧巻であった。

悠久の歴史と文化を感じる一時だった。

(まりっぺ)



植物公園多様性センター

植物多様性センターが、4月28日、都立神代植物公園に併設されました。

地球に生命が誕生して40億年たった現在、多様な動植物に進化し、命の環(わ)となって自然を形成していると、言われています。

近年、東京都の多くの植物が失われていくことによって、命の環(わ)も崩壊の危機にさらされているそうです。その要因は、人間の行為にあります。そんな中、より多くの人々に植物の魅力や重要性を伝え、植物を理解し、大切にできる人材を育てる施設が植物多様性センターです。また東京都に残された貴重な植物や環境を次世代へと継承するため、「教育・普及」「情報収集・発信」「保護・増殖」の3つを軸に活動を展開していくそうです。

調布CATCHでは植物多様センターの番組を作りました。6月16日～30日放映予定です。

テレビ番組調布CATCHをご覧ください。(ももんが)

子育てネット KONOKONO 講演会のお知らせ

「若者が希望を持って安心して働ける社会にするにはどうしたらいいか、一緒に考えてみませんか。竹信さんのお話を聞いたらきっと元気がでます。」

それは自分のせいですか

＝若者の再出発を支えるために、
知ることから始めよう＝

【日時】6月16日(土) 18:30～21:00

【場所】教育会館 201 会議室 (先着 50 名)

【参加費】 300 円 ※手話通訳あり

【講師】竹信三恵子さん

ジャーナリスト 和光大学教授

【連絡先】482-4017 あさの

(まちこ)

ちょっと、ひとやすみ CATCH クイズ

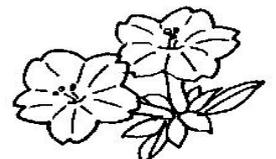
傘の花も咲く6月。外出のままならない日はお部屋で、クイズでも如何でしょうか。

6月の花を漢字で読めるかなあ～？

1. 柘榴
2. 著莪
3. 木槿
4. 紫陽花
5. 梔子
6. 振花
7. 下野草
8. 浜木綿
9. 泰山木
10. 白粉花

そば降る雨の小道で、
家々の庭先に、こうした
花々を目にした時、
心が和みますね

白粉花



正解は編集後記の末にあります。

(romi)

～こんなご協力をいただいています～

機材等：(株)アークシステム アツデン(株) (株)StudioDU サーバー：電気通信大学 (敬称略)

その他多くの方にご協力を頂いています。ありがとうございます！

2012年6月 番組表

< 調布市民放送局の番組を見ることができます >



- ◆ 姉妹都市木島平村のケーブルテレビ「ふう太ネット」
- ◆ 調布市観光案内所『ぬくもりステーション』(一部番組のみ)

調布 C A T C H J:com 111chにて1日2回放送 *4月より放送時間変更

月	火	水	木	金	土	日
8:55 20:40						

テレビ番組

1日	①「味の素スタジアム 西競技場」オープン記念イベント シリーズでお伝えしてきました「味の素スタジアム西競技場」が完成しました。オープン記念イベントをご覧ください。	 <p>味の素スタジアム西競技場</p>
15日	②日本映画批評家大賞 「この映画の街調布で授賞式が行われ本当に嬉しいです」大賞選考委員代表の渡部保子さんの挨拶が印象的でした。 ③皇風関十両優勝 おめでとう!	
16日	①わんぱく相撲 26回目となるわんぱく相撲、調布のアリカンスクールで開催。チビっ子たちの国際交流相撲大会でした。	 <p>わんぱく相撲 in アリカンスクール</p>
30日	②「神代植物公園 植物多様性センター」 日本でも珍しい植物と環境の関係や自然の大切さを、見て学べる施設が市内に完成しました。 ③「東京サンレーヴス」誕生 調布市が拠点の「bjリーグ」のプロバスケットボールクラブです。	

ラジオ番組

調布わくわくステーション(略称 わくステ)		
調布FMにて放送 < 83.8MHz > 毎週火曜日 21:30~21:45		
5日	丸田 孝明さん 調布アイランドプロジェクト発起人	“調布に海を”を合い言葉に、始めた調布アイランド計画。伊豆諸島と調布のパイプ役になっています。その熱い思いを語っていただきます。
12日	鶴田 和一さん 調布トレーニングセンター トレーナー	柴崎駅のホームから見える、“明日のジョー”を思い出す古いジムで、体の正しい使い方を知ってもらうため、トレーナーをしています。
19日	遠山 昭美さん 多摩川ジャズクラブのホーカリスト	調布音楽祭に参加するジャムセッショングループ。“音楽は生活のビタミン剤”とおっしゃる彼女は、実は英語の先生。お楽しみに!
26日	井上 敦 さん マブリングファインアーツ広報	野川沿いにウルトラマンがガッツポーズをしている黄色い建物には、特撮用のミニチュアがたくさんあります。どんなところなのでしょう?

HP

インターネットで、いつでもすべての番組を見ること・聴くことができます。

<http://chofu-catch.sakura.ne.jp>

調布市民放送局

検索

編集後記:

六月は梅雨の季節。いつもの年ですと、この時期は梅が実り、梅干し作りに使う赤じそも旬です。梅干しには沢山の効能があり、古くから「番茶梅干し医者いらず」と言われたりして、健康回復に一日一粒あるいは二粒の梅干しを食べることが良いようです。特に梅雨の時期は食中毒の心配がありますので、梅干しの防腐、抗菌パワーにあやかって鬱陶しい日々を健康に過ごしたいですね。

クイズの答え: 1.ざくろ 2.しゃが 3.むくげ 4.あじさい 5.くちなし 6.ねじばな

7.しもつけそう 8.はまゆう 9.たいさんぼく 10.おしろいばな (romi)

★ご意見・ご感想をお待ちしています ▶ catch@chofu-catch.sakura.ne.jp [編集・発行]NPO 法人調布市民放送局